

## 牧 師 所 感 ：                    もし今愛していないなら

私は 詩人 谷川 俊太郎氏のファンである。谷川氏は 私より一才上の兄貴分であって、共に、あの世の住民に迎えられる日が近い。毎月 朝日新聞 文化欄に寄稿しておられて、喜んで読んでいます。

ところが 予期しなかった ロシア・ウクライナ戦争、イスラエル・ハマス戦争で、人間同士の愛の感情が 冷え冷えになり、殺伐とした世の中になりつつある。人々の感情が 段々と鈍くなっていく 今の世の中である。

さて ふとしたことで書棚から、『ピーナッツと谷川俊太郎の世界』の本が 目に留まった。ページを捲ると、次のような短い詩が 目の中に飛び込んできた。

もし今 愛していないなら、年をとって白髪になったとき、どうやって愛せる？

短い詩の中に 深く考えるきっかけを与えてくれた。

さて 今の世の中で 夫婦同士が 「もし今 愛していないなら」

親子同士が 「もし今 愛していないなら」

兄弟同士が 「もし今 愛していないなら」

仲間同士が 「もし今 愛していないなら」

隣人同士が 「もし今 愛していないなら」

年をとって 白髪になったとき、どうやって愛せる。

ところで 今の世の中で、家族と隣人を、白髪になった今も愛しよう。年若い隣人同士は、白髪になる前の今 愛しよう！



新約聖書 コリント人への手紙第一 13 章に 愛の賛歌の末尾に 「このように、いつまでも存続するものは、信仰と希望と愛と、この三つである。このうちで 最も大いなるものは、愛である。」

神よ、愛する者になるように 祝し給え！！